

町の玄関、新松田駅で「おもてなし」を！



質問者
平野 由里子 議員

新松田駅北口について、トイレや休む場所がないなど、これまでも先輩議員の方々が一般質問に挙げてくださいました。おかげでコスモス館に休憩用の椅子が置かれたり、ロマンス通りにお休み処ができたりと、改善された部分もあります。しかし、両施設は常時開いているわけではなく、また、開いていても、休憩に使えることが周知されていないように思います。

また最近、JR松田駅南口の前に若者が群れていることが多々あり、周辺住民の悩みの種になっており、通行客も眉をひそめている事態です。「おもてなし」を掲げる

A

「おもてなし」を打ち出したことでやるべきことが明確に
回答（町長）

コスモス館の営業時間延長は、地産地消の会と協議を続ける。休憩所利用可能な看板を明記し周知を徹底する。商工振興会には、店の軒先にベンチを置けないか打診して



警察との合同パトロール

松田町にとって、利用客の利便性と風紀的な問題は、喫緊の問題だと思えますが、町の認識と対応をお聞かせください。

田署にパトロール強化をお願いした。今月、松田署と町合同で声かけパトロールを実施する。駅が町の顔であることは認識している。おもてなし宣言は、議論覚悟の上だったが、打ち出したことでやらなければならないことが明確になった。

JR松田駅南口は、松田町にパトロール強化をお願いした。今月、松田署と町合同で声かけパトロールを実施する。駅が町の顔であることは認識している。おもてなし宣言は、議論覚悟の上だったが、打ち出したことでやらなければならないことが明確になった。

健康寿命延伸に向けて松田町の取り組みは



質問者
飯田 一 議員

社会構造の変化により超高齢化社会が到来し、この超高齢化社会の課題解決に向け、健康長寿の社会づくりが急務とされ、黒石知事も「神奈川

A

各種事業の充実 拡大に取り組む
回答（町長）

① 現在の健康寿命延伸の取り組みと、今後の展開はどのようにお考えですか。

② 寄地区では、119番に通報し、救急車が到着するまで、早くても15分から20分かかります。万が一のときの1分1秒は、病人やその家族にとって非常に不安と焦燥を感じると思います。到着時間の短縮と緊急患者の搬送時間の短縮について、改善の可能性をお伺いいたします。

健康増進計画・食育推進計画」を策定し、各種事業に取り組んでいる。健康寿命延伸に向け、高齢者への介護予防の推進、生涯現役社会の実現に向けた検討、特定健診・がん検診の受診率向上等に重点的に取り組み、今後「食・運動・社会参加」をキーワードに各種事業の充実拡大を進める。

② 救急車の到着、搬送時間の短縮については、「カーナビシステム」や救急車の位置情報により無駄なく到着できる。寄地区の他地区と異なる対応は、到着後、救急隊長が、患者の通院している病院、治療可能な病院等の確認を行い、国道246号に合流するまでには、搬送先の病院が決定されている。少しでも早く到着・搬送できるように努力していく。



① 平成25年に「松田町